



行動倫理規範
利益相反に係る指針

利益相反に係る指針

Magnaの従業員は、Magnaの最善の利益のために行動しなければなりません。個人的な利害が、業務上の問題に関する皆様の判断に影響を与えてはならず、影響を及ぼすと合理的に思われるようなことがあってはなりません。この指針は、Magna International Inc. およびそのグローバルな全ての事業運営グループ、部門、合併事業ならびにその他の事業（以下、総称して「Magna」という。）に適用されます。本指針は、従業員、役員、取締役、コンサルタントおよび代理店を含む、Magnaのために行動するすべての人にも適用されます。

定義

本指針では次のように定義されます：

- 「利益相反」（または「相反」）という用語には、幅広い意味があります。一般的に、利益相反とは、皆さんの個人的な利害または皆さんの関係者の利害がMagnaの利害と異なる可能性がある一方で、皆さんがMagnaのために業務上の決定を行うことができる状況、または当該決定に影響を及ぼすことができる状況を指します。
- 「管理する」および「経営する」という用語には、雇用すること、監督すること、上司と部下の報告関係にあること、または他者の給与や職務遂行の評価に重大な影響を与える能力を持っていることが含まれます。
- 「関係者」とは、皆さんと血縁関係のある人物、または皆さんの業務上の判断に影響を与える、または影響を及ぼすと合理的に思われる可能性があり、個人的な関係がある人物のことをいいます。例えば、家族、友人、または元同僚、同級生、雇用主などです。
- ある人物が、(i)直接または間接的に当該企業の株式または資産、もしくはその他の所有権の十パーセント（10%）以上を支配している場合、(ii)当該企業において指導的役割を担っている場合、または(iii)当該企業とMagnaとの関係から恩恵を受けるであろう場合には、当該企業において「重大な利害」を有していることとなります。

相反の開示

利益相反がある場合、または利益相反が生じる可能性がある（またはこれを他者に合理的に認識される）と考えられる場合は、できるだけ早く当該の相反について開示し、それ以上の措置を取る前に承認を求める必要があります。利益相反について開示し、承認を求める手順は、MagNETで入手できる**法令遵守管理手順 - 利益相反に関する手続き**（「**手続き**」）で説明されています。状況により、Magnaは、かかる承認がMagnaの最善の利益になると判断した場合、条件付き、または条件なしで、当該の相反を生じさせる状況を容認する選択をすることがあります。条件付き承認は、（同じ相反に直面していない）同僚の監督と継続的な監視の下で、Magnaの最善の利益を促進するために、一定の適切な措置を講じることを求めるものです。

相反の主な種類

利益相反は、次のような場合によく起こります。

職場における個人的な人間関係

皆さんが、関係者（たとえば、配偶者を監督している人物）を管理している、または同者に管理されている場合、関係者との直接的な管理、報告の関係は禁止されています。皆さんが、当該の関係について開示し、手続きに基づいて承認を得ている場合、関連する当事者を間接的に管理することができます。

自己取引

皆さんが、Magnaと皆さんが重大な利害を持つ企業との間の取引関係について承認または指示をする場合、皆さんには相反が生じます。たとえば、アシスタントゼネラルマネージャーが共同経営しているベンダーに業務を発注する場合、同マネージャーには相反が生じます。

また、個人的な利益（例、キックバック）を期待して、またはそうした利益と引き換えに第三者との取引関係を承認または指示した場合にも、利益相反が生じます。当社の[賄賂・不適切な報酬に係る指針](#)を参照してください。

関係者との取引

皆さんが、Magnaと皆さんが重大な利害を持つ企業との間の取引関係について承認または指示をする立場にある場合、皆さんには相反が生じます。たとえば、ゼネラルマネージャーが、自身の部署と自身の息子が所有する会社との取引関係について承認する場合、同マネージャーには相反が生じます。

また、関係者に対する個人的な利益を期待して、またはそうした利益と引き換えに第三者との取引関係を承認または指示した場合にも、相反が生じます。たとえば、ある購買担当マネージャーが、自分の姉妹を雇うことを条件に、あるベンダーに業務を発注した場合、相反が生じます。

副業

当社の副社長、最高倫理コンプライアンス責任者が承認した非常に限られた状況の場合を除き、皆さんは、Magnaの顧客、競合他社またはサプライヤーのいかなる役職（有給であるか無給であるかを問わない）に就くことはできません。

皆さんは、社外で役職に就こうとする場合、またはMagnaでの皆さんの仕事の勤務時間中に十分な時間や注意を充てることができなくなるようなご自身の事業を含め、ベンチャー事業に従事しようとする場合、手続きに基づいてこれを開示し、書面による承認を得る必要があります。たとえば、あるエンジニアがMagnaの就業時間中に独自のコンサルティング事業の展開にかなりの時間を費やした場合、このエ

会社の機会が相反が生じる利用

自分自身または関係者のために、Magnaの資産または情報を利用して気付いた、もしくはご自身のMagnaでの地位を通じて知った機会を利用する場合、皆さんには相反が生じます。また、個人的な利益または関係者の利益（従業員への「特典」や従業員の利益、当社の[贈答品および接待に係る指針](#)に別途記されている贈答品や接待を除く）のためにMagnaの資産、情報、またはMagnaでの地位を利用することも利益相反となります。そのような状況では、利益相反に関する手続きに従って、当該の相反について開示したと書面に従業員承認書等の必要がない限り、自分の部署のカフェテリアを使用する場合、相反が生じます。また、ある従業員が自分の夫の利益のためにMagnaの業務上の機会に関する情報を共有した場合、この従業員には相反が生じます。

違反

Magnaは、コンプライアンス違反を決して容認しません。いかなる違反も重大な問題として扱われ、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

Magnaの行動倫理規範または本指針に誰かが違反していることに気付いた場合、またはその疑いがある場合（たとえば、誰かが相反について開示していないことに気付いた場合）は、(i) 上司、(ii) グループ、地域、または会社の顧問弁護士、(iii) 地域のコンプライアンス責任者、または (iv) Magnaの副社長、最高倫理コンプライアンス責任者または(v)Magnaのホットラインに通知し、皆さんの懸念については報告の行動倫理規範または本指針に対する違反について、誠実に報告したことに対する報復から従業員を保護します。詳しくは、当社の**報復防止に関する指針**を参照ください。

役に立つヒント

以下を常に心がけること



皆さんがMagnaを代表して行う、または勧める業務上の決定に影響を及ぼす個人的な利害があるかどうかについて考える。

✓疑問がある場合は、上司、グループ、地域、または会社の顧問弁護士、または地域のコンプライアンス責任者に相談する。

✓Magnaのために行った行為が、新聞の一面やソーシャルメディアで報道された場合、その行為がどのように捉えられるか考える。世間が、皆さんの行為を個人的な利益のためであると認識する可能性がある場合、おそらく皆さんには相反が生じます。

✓できるだけ早く皆さんの相反について開示し、次の段階に進む前に承認を得る。

✓当社の行動倫理規範または本指針に対する違反の疑いがある場合は、報告する。

以下の事項は決して行わないこと

*当社の副社長、最高倫理コンプライアンス責任者による事前承認なしに、Magnaのサプライヤー、競合他社、または顧客と副業を行うこと。このような承認は、例外的な状況の場合にのみ付与されます。

*Magnaと皆さんまたは皆さんの関係者が重大な利害を持つ企業との取引関係について、当該の相反を開示し、承認を得ずに、これを締結し支援すること。

*相反について開示し、承認を得ずに、皆さんの関係者を雇用し、またはその雇用を支援すること。

*相反について開示し、承認を得ずに、Magnaでの就業時間中の時間や注意力について多くの時間を要する社外の役職を引き受けること。

*相反について開示せず、かつ承認を得ずに、皆さん自身または皆さんの関係者のために、Magnaの資産または情報を利用して、もしくはMagnaでの地位を利用して知った機会を利用すること。

その他の情報:

詳しい情報やアドバイスについては、グループまたは地域の法律顧問、地域のコンプライアンス責任者、もしくはMagnaの副社長、最高倫理コンプライアンス責任者に問い合わせてください。

Originally Enacted:	November 1, 2016
Current Version:	February 23, 2022
Next Review Date:	Q1 2025
Issued by:	Ethics & Legal Compliance
Approved by:	Chief Compliance Officer, on behalf of Magna Compliance Council



Driving Integrity

Know it.

Speak it.

Live it.